



なんたる園生

ナイス害
伊舎堂 仁
加賀田 優子
米田 一央
はだし
スコラブ
恋をしている

2015.

9

【目次】

連作

「まな！の！」・・・・・・・・伊舎堂 仁

「スティル・ファイティング」・・・・・・・・スコラブ

「大阪ラバー」・・・・・・・・ナイス害

「全知」・・・・・・・・恋をしている

「ともだち」・・・・・・・・加賀田 優子

「してたような日」・・・・・・・・はだし

「家に帰れば光があって」・・・・・・・・迂回

夏の魔物

編集後記

まな！の！ 伊舎堂仁

加子さんの砂のお城をくずさないようにゆつくり近づいていく

そういえば 恋をしていない になって初のドリンクバーふたりきり

鬼仔さんに返信をしてバリ島へ行く！はいはだしさん速かった

迂回つて地学とつてる？「玄武岩」いつしよいこうよ「火成岩」ねえ

保育器で眠る中山俊一を移す右隣の保育器に

泥ロボが砂のお城をくずさないようにゆつくり近づいていく

せめてお名前を！にすぐに言うちゃうし、帰ろうともしない真匿名

亜美 篤史 まひろ かずひこ 一俊の順にゆでたまごの塩が行く

まさかお前 スコアブじゃないな！にふふふ、そのままかさ！で次のページへ

スタイル・ファイティング

スコラブ

格安で絵を描く人と格安で縫う人がいてできるTシャツ

マッキーの細字の中の細い側 それで書いても滲んだ手紙

がんばっていきまっしょいの「しよい」を無視されて今日までがんばれてない

カンブリア期の生物のフィギュアたち飾って眠るわたしも奇跡

浦安に巨大な国があるという噂を頼りにはげんだ仕事

喫茶店スワロウテイルで座りつつ特徴的な字のはねを見る

ローソンの角を曲がれば病院で不謹慎だねからあげくんが

安物のTシャツを着て出かけようあなたと雨を浴びる前提

大阪ラバー

ナイス害

楽しくて心臓痛いずっと痛い愛の終わりを笑えわたくし

神様があの子泣かせたぶん殴るなんだよこいつ死なないのかよ

真っ青なシチュー作ればこの星もいよいよですね風が冷たい

柿のにおい、ビニールハウスの反射光 きつとこんなだ異星人の武器

能動的三分間を聴きながらウルトラマンが静かに伏せる

あきらめて あきらめないで しそうえて しそうえないで 秋あきらめて

ドリカムが4人だった頃の話 御堂筋線発車しました

おつとつと形を見ずに食べている 自分に似てる奴もいるのに

全知 恋をしている

バナナずつ帰っておいで一人たべながら私を渡る歩道橋

母のゲソ見たくて何回でもヘッドスライディングをする脚あぶる

謹賀ークリスマスお湯を沸かしてるメリーは発狂系の主人公

詩人舌よくまわる顔ほんでな、とは誰の前置き 君うおうおうお抱きしめた

これはよくできた宗教 待つててねずっと待つてて寝菌茎みせる

これは絵ラー 2だ赤だまっ黄色だどこすすむ 歳が私にはあつたのだ

ヒップホッパーとひたすらしゃぶしゃぶをする私は！お前とは何が違うーアンブレラは語

語。補足。語。補足語。途中から君だ！君だけだ！語ん！！

意味が降るなかを私は語を差して歩く。ペンライトほどの。ペニス

なんだよーこれは何やってんの？ 嘘だろやばいやばいやカンすら口きいちゃった

ともだち

加賀田優子

大泣きの顔をななめの角度からみたらかんつぺきに笑ってた

きれいなものおきれいなもののお居酒屋できれいなもののお背中をなでる

辞書の履歴見てもいいけど絶対にディズニーランドにつれて行ってね

くじゅーの決断でしたのくじゅーってきつもちわつるいキスするかたち

「薔薇風呂」と習字で書いた十歳をどうしてなんで誰もほめないの

真夏でも長袖だったおばあちゃんおばあちゃんにもなまえつけようか

仏滅に蛍光塗料のカレンダー 笑える まだだめ だいぶひかっている

してたような日 はだし

雷とごほんの絵文字おくれたらライライス？ って そう、それでした

あげるよ、と言われてもらいにいく道は夕立あとでむわむわしてる

道沿いのビデオ屋さんのどすけべなひかりを 飲み物もって通った

ブードルが2階にいそう 窓あいた すこいすこい、足こんがらがして

トイレットペーパーを買いに行ったりしてたような日の感じだ、いま

熱風が室外機からサンダルへ座るあなたとはだしになって

していたら背中に50円のと さわっていたらこんどはされる

うっしっし、みたいに笑う犬いたじゃん あれのマグカップあるからね、まだ

体重計もらって夜のむこうへと手を振つてると2階にあかり

家に帰れば光があつて

迂回

施錠では少し不安でドアノブにオールナイトニッポンを与える

ゆうぐれがガラスをやぶりワイシャツにからめとられてとてもただしい

炭酸の中なら速いザリガニの炭酸の中での寿命がこちら

詩集には別に名前をつけていて瑛太一号二号三号

もう八方塞がりだよと嘆く人の頭上をやさしくふさいでるコケ

土地勘を鍛えるんだぞコンビニの子は土地勘ある人が好きだぞ

はやぶさの狩りを見守る仰角で昨日のコップを電気に透かす

鍵はもうそろそろ折れる 希う内外内外内外側で

夏の魔物

なんたる星
夏の写真と、夏の文



「ワン、レアプリーズ！」

「イエス！パ〜ブロ〜！」

購入してから6時間、飲みに行くためカプセルホテルのロッカーに放置していたPABLOの焼き立てチーズケーキタルトのレアは、PABLO初体験の私を猛烈に惑わせていた。

この食感は正解なのか。そしてカプセルホテルの中で食べてしまっている罪悪感が味覚を狂わせているのか。アプリコットジャムは、きっと嘘をついている。

大阪で、じゃこさんが私を囲む会を開いてくれた。とても楽しかった。天満の中華屋さんの薄暗い照明とカプセルホテルの照明が同じくらいな事に気付いて、慌てて照明のツマミを最大にする。

翌朝、アサラトのイベントがある阿倍野に向かう前に、心斎橋のLAWSONの路肩に置いてある椅子にドカと座り、残り半分の雑なチーズケーキタルトを、テーブルの上に雑に広げた。

開けたばかりの古着屋からヒップホップが聴こえてきて、違う店の店員同士が「雨降りそうですね」と空を見て笑っている。

薄いタルト生地が、あっという間に決壊した。

(ナイス害)

やっぱり、8月22日に参加させていただいた、未来の全国大会&その二次会のことです。楽しかった。みなさんの名前あげるとそれだけで埋まっちゃうくらいの、色々な方に出会えて、それでもまだ一部だった、という、本当にとんでもない夜でした。そこに揉まれてど人見知りの殻がペリペリめくれて、くちばしなんかは出せたのでは、って気はしてます

。印象に残ってるのは、田中槐さんとお話しさせていただいた時のこと。どうやら某局のケ○タイ大喜利に投稿してるらしくて。酔いや緊張で流してしまったんですが（佐野のバカバカ）投稿している名前を聞いとけばよかったな、って思ったりしたのです。でも、わからないからこそその膨らみもあって。なのでみなさん、土曜深夜、ジュニアの声のどれかが、槐さんかもしれないです（もしそのままだったらおもしろいな）。

写真は本文とは全く関係ない、通勤途中のよかった、な一枚です。マシマロ。
(はだし)



家賃が要らないのでその分（5万）は短歌のことに使っていい・・という決め事は当然僕しか知らないので、とととと展でも中澤系復刊イベントでも「未来」三重大会でもなんか会うし2千円、とかの歌集を×何冊、で買う若造を不審げに、次に心配そうに見つめてきたのが法橋ひらくさんだった。ってことはこの夏は、ひらくさんに二度は会えた夏だったんだな。僕はひらくさんが、ひいてはその向こうとこちら側の人たちと短歌が好きで、正確な数字で言うと歌集を出してから3ヶ月と14日でそれ以外好きなものが何も無くなって、で、これはたぶん良くないことなのでジャミロクワイを借りたりしてる。でも結局今は8/22の名古屋の深夜で、はだしにバイバイしたあと『地域最安』のネットカフェで自分のブースの番号を壁の表で探している。夜勤なのに女性店員だし、深夜に見るひなんばしごはなんというかととても怖かった。どこに降りれるんだろう。

（伊舎堂 仁）

6F ビジネスフロアー

ひなんばしご

57

マッサージブース

55

52・53

50

野菜にザッと火を通して適当に食う、という習慣がここ数ヶ月くらいで定着しまして、たまにかぼちゃを食うんですね。手軽さ重視なので薄切りにしてレンチンして塩で食う、みたいな。塩めっちゃ美味い。

ただそれだと一食では調理しきれないわけで、未だごろりと転がるくらいのかぼちゃを持ち僕の目は冷蔵庫を向きます。いや知ってたんですよあいつの脆さ。取っところとするとすぐ食材じゃない境界の方行くよねって。でも見た目からの「食材じゃないですけど、自分物体ですけど」みたいな声に説得されて。ほうれん草とかも意外と溶けないしいけるっしょ、って。

ラップでびっとやって冷やして置いて数日くらいですかね、まずこうワタですよねワタのところがちょっとその色味とは別の質感、白いふわふわ を得てて。

自分で食材管理および調理をしてるとこの辺すごいストイックに判断・行動できて、あっ僕今1ランク冷たい目になったな、って感覚が結構面白いんですけど、その目になって可食部の判定および除去作業です。

そしたらそれに加えて実の、間違いなくかぼちゃの本体といえばココ！て部分をつつくと、色味は新鮮そのまま火入れ前なのにかぼちゃプリンくらいの硬度の位置が存在してて、これ食べていいの？スプーンで掬えちゃったけど。ダメでしょ無色透明の馬鹿には見えない菌類が仕事しちゃってるわけでしょう。ふりかけたら全部をプリン化させる粉とかねるねるねーるねの会社から出てないのかな。そうしてざくざく刃を入れていく僕の目はいつもよりきっちり1ランク冷たい。

再チャレンジした際、酒みりん醤油でまとめて煮てみたらそこそこ持つし美味かったです。

写真は上手にできた煮物です。

(迂回)



夏のはじまりにあほみたいに体調を崩した勢いで、養命酒を買って抱いて帰った。
毎日くびくびそれを飲みつつ、ちょっと重たい旅をみつつ（ナムナム1件・コレカラモヨロシク
オネガイイタシマス2件）、激しいたのしい短歌のもろもろ（星大賞・短杯）と、がっぷりよつ
、した。

よつ、よつ、で、顔をあげたら、もう9月のはじまりだった。



夏が好きだから、という理由で秋のことが苦手になるのは申し訳ない気がする。でも、やだ、や
だなー、と毛布をひっぱり出した。

夜、遠くにいる友達と電話をした。

これから毎晩、酒飲もうとおもう、と友達が言うので、超お酒弱いのにどうしたの、と聞くと、
いや、養命酒。と、返されてとても笑った。みんなはじめてるのかな、養命酒。そうかもね。か
もね。ね。

電話を切って、窓を閉めてから眠った。

（加賀田 優子）

【編集後記】

全員が避けるレベルでかいセミの死骸が出口に落ちてる改札
お百姓さんが愛飲しているスポーツドリンクランキング
シロップ別 かき氷の沸騰しやすさ表
夏なので増える剣道部と、夏なので減る剣道部がある
俺は意思で汗腺を閉じられると豪語するうどん屋さん

埋もれそう

書記長の子まで腕まくりをしている
祖母の打ち水の飛距離が衰えない
本当に嫌なものを流れるプールに流してから怒られるまで
顆粒ダシが湿気やすくてこまるわ みたいな顔してる猫の全力の伸び
布団ごめん、の気持ち

埋もれよう、いっしょに。

2015 9/13 迂回

Smell of season of smell of season of smell of season of of of of of of...

執筆者

恋をしている([@vavoikenumai](#))
加賀田 優子([@0ccak](#))
迂回([@ukaian](#))
はだし([@sunsetsan0](#))
スコラブ([@scope_scape](#))
ナイス書([@NiceGuuuy](#))
伊舎堂 仁([@hito_genom](#))

なんたる星9月号
発行日:2015年9月13日
編集発行人:恋をしている、迂回
企画担当:伊舎堂 仁
表紙:スコラブ
Twitter:[@nantaruhoshi](#)
Mail:nantaruhoshi@excite.co.jp